

新たなステージに向け 第3次村上市総合計画の 策定に着手

問い合わせ 企画財政課企画政策室 ☎53・2111 (内線3231) 記事ID 0058247



村上市総合計画審議会

本市の最上位計画である、第2次村上市総合計画が令和3年度で終了することから、次期計画の内容について審議するため、村上市総合計画審議会が開催されました。

審議会開催前には、村上市総合計画策定アドバイザーである藻谷浩介氏より「アフターコロナの村上市の針路」についてご講演をいただきました。

審議会では、委嘱状の交付後、会長に新潟大学副学長の穴戸邦久氏、副会長に市内NPO法人理事長の渡邊優子氏が選出されました。その後、高橋市長より諮問を受け、早速、市民アンケートの報告、策定方針やスケジュールについて議論が交わされました。

審議会は計5回開催され、計画案に対する審議が行われます。今後、第3次総合計画(案)はパブリックコメントも行われる予定です。

なお、審議会の開催状況については市ホームページに掲載しており、傍聴も可

能です。希望される場合は、事前に電話やメールによる連絡が必要です。

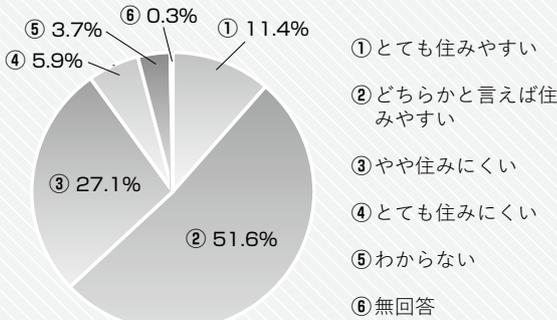
まちづくり市民アンケート調査の結果

一部抜粋して掲載しています。詳しくは市ホームページをご覧ください。

今後のまちづくりのトピックス3

- ▼若者に魅力ある仕事を増やし、移住や定住者を増やす(77・1%)
- ▼子育て環境を充実させ、子どもの増加につなげる(66・3%)
- ▼女性や高齢者が活躍する場を増やす(38・9%)

村上市の住みやすさ



実施期間：令和3年2月～3月
対象者：18歳以上の市民
配布数：3,000通 回答数：1,339通(うちHP自主回答16通)

第1回 村上市総合計画審議会の様子



▲市長から諮問を受ける穴戸会長



▲代表で委嘱状の交付を受ける飯塚委員



▲藻谷氏の基調講演に聞き入る委員